

感性心理学から日本人の心を考える

－趣旨－

「感性」をどう定義するかは異論の多いところですが、「感性」といわれる心の働きは、私たちの人格の基盤を形成し、行動の独自性を決定する重要な要因の一つと考えられます。この「感性」は、個人の遺伝的素質をもとに、文化のように先人から伝えられた精神的糧を栄養として、環境の影響を受けながらその人の個性を形成していくものといえます。本講座では、人間の成長・発達過程で、感性の開花を促し、人としての豊かさや奥深さを育成していく環境条件の検討を行い、さらに日本人固有の感性を創成した要因を、我が国独自の文化の中に求めてみたいと思います。

－日程－ ★講師 東北福祉大学名誉教授 小松 紘

内 容	第1回(8月3日)・・・開講式 オリエンテーション 「感性」とは何か 「感性」の意味。外国語での表現。知・情・意の中での位置づけ。				
	第2回(8月10日)・・・乳・幼児期の子供の心と環境 知・情・意の芽生えと「豊かな環境」の効果。「貧しい環境」として「野生児」の例。「人となる」ということ。				
	第3回(8月24日)・・・児童期から思春期へ 人を思う心、「初恋」、芸術やスポーツなどの「感動」体験による「感性」の飛躍的成長。「過ち」と親の言葉。現代の「親子関係」に見る「感性」。				
	第4回(8月31日)・・・「大人」とは何か 「成人」の人格構造の多様性。仕事・人間関係などから社会的役割にたいする「社会的感性」の充実。				
	第5回(9月7日)・・・老年期の心 自分の人生をどう「収める」か。老後に何を求めるか。後生に何を残すか。「死」にたいする「感性」と「死」のあい方。 開講式				
開講期間	8月3日(水)、10日(水)、24日(水)、31日(水)、9月7日(水)、(全5回)		開講時間	10:30～12:00 (全回)	
定 員	50名	対 象	県民	実施場所	本学 ステーションキャンパス
申込期間	6月20日(月)～7月20日(水)消印有効			受講料	2,500円(資料代含む)
申込方法	FAX、往復はがき、E-mailにて、住所・氏名・年齢・電話番号と講座名をご記入の上お申込みください。				
問い合わせ 申込先 その他	〒981-8522 仙台市青葉区国見1-19-1 東北福祉大学 生涯学習支援室 TEL:022-380-1067 FAX:022-380-1067 E-mail:life@tfu-mail.tfu.ac.jp ※受け入れ可能人数を超えた場合、締切日を待たずに締め切らせていただきます。 ※開講日5日前までに公開講座受付確認証をはがきでお送りいたします。 ※駐車場はございませんので、公開講座受講の際は公共交通機関をご利用ください。 ※この講座の実施場所は、本学ステーションキャンパス(JR仙山線 東北福祉大前駅下車 徒歩0分)となりますので、お間違いのないようご注意ください。				

FAX申込書(下記必要事項をご記入の上、022-380-1067まで送信してください。)

フリガナ			
住所			
フリガナ			
氏名			
電話番号		年齢	

ステーションキャンパス

アクセスマップ



住所：〒981-8523 宮城県仙台市青葉区国見1丁目19番1号

<p>仙台市営バス</p>	<p>JR仙台駅前（西口バスプール15番のりば）から「JR東北福祉大前駅」下車（所要時間約25分、片道大人260円、小児130円）、徒歩すぐ ※国見ヶ丘三丁目福祉大野球場前行き（870系統）、市営バス実沢営業所前行き（X870系統ほか）乗車。10分から20分前後の運行間隔があります。また、平日7時台は青陵中等教育学校前行き（877系統、西口バスプール13番のりば）が運行しています</p>
<p>JR仙山線</p>	<p>JR仙山線「東北福祉大前駅」下車、徒歩0分</p>

キャンパス案内図

